

瘍は大脳鎌に attachment を持ち大脳鎌髄膜腫の形態をとっていた。最深部では前大脳動脈を involve していたため、この領域を残し腫瘍全摘をおこなった。術後経過は良好で現在外来にて経過観察中である。

P-B-21) 中枢神経系原発性 melanoma の 2 例

小林 亨・林 園美
高秋 周作・及川 友好
沼沢 真一・松本 正人 (福島県立医科大学)
佐々木達也・児玉南海雄 (脳神経外科)

【目的】今回我々は中枢神経系に原発した悪性黒色腫の 2 例を経験したので報告する。【症例 1】64 才女性。1987 年 11 月、左上下肢筋力低下を主訴に入院。延髄～頸髄の ependymoma を疑い 60 Gy の放射線治療後、一旦退院した。1989 年 5 月頃から症状が増悪し、MRI にても腫瘍の増大を認めたため、手術に踏み切った。後頭下開頭に C1～C2 の laminectomy を行い、硬膜を切開すると、黒色の腫瘍を認めたため、部分摘出で手術を終了した。組織学的には malignant melanoma であり、化学療法を追加し、退院したが、1992 年 11 月死亡した。

【症例 2】47 才男性。1991 年 3 月頃から頭痛が出現、1992 年 3 月には痴呆症状が出現し、CT で左側脳室後角に腫瘍を認めたため入院。脳室壁にも増強効果を認めるため、転移性腫瘍を疑いシンチ等を行うも原発巣は得られなかった。放射線治療、化学療法を行い、一時退院したが脊髄播種をきたし、1992 年 8 月死亡した。剖検の結果は amelanotic melanoma であった。【まとめ】中枢神経系原発の melanoma は全脳腫瘍の 0.07 % であり、極めて稀である。我々の 2 例に文献的考察を加えて報告する。

P-B-22) 免疫組織所見から確定診断した頭蓋底 chondrosarcoma の 1 例

福地 正仁・峯浦 一喜 (秋田大学 脳神経外科)
斉藤 昌宏 (同 第一病理)
米谷 元裕・伏見 進 (平鹿総合病院 脳外科)
平山 章彦

頭蓋底原発の chondrosarcoma の 1 例を経験し、確定診断に免疫組織学的検討が有用であったので報告する。

【症例】75 歳・女性。1989 年 4 月に右眼瞼下垂と複視で発症し、Tolosa-Hunt 症候群と診断され、ステロイドが投与された。しかし、症状が軽快しないため、7 月

に当科を受診した。CT で斜右半部から右錐体尖および右傍鞍部にかけて骨破壊を伴う占拠性病変があり、生検で chondroid chordoma と診断された。経過観察していたが、4 年後に腫瘍内および腫瘍周囲に出血して急性呼吸不全で死亡した。

【結果】剖検標本で免疫染色を含む組織学的検討を行った。腫瘍細胞は未熟な軟骨細胞で、クロマチンの豊富な核と好塩基性の細胞質を有し、粘液成分に富む細胞外基質を伴って増殖していた。しかし、脊索への分化を示す所見はなかった。免疫組織染色で、vimentin, S-100 protein, lysozyme, cytokeratin は、いずれも陽性であったのに対して、EMA と CEA は陰性であった。

以上から、頭蓋底原発の myxoid chondrosarcoma と診断した。

P-B-23) 乳児 choroid plexus carcinoma の治療

—術中照射及び感受性試験後の化学療法—

隈部 俊宏・嘉山 孝正
近藤 建男・白根 礼造 (東北大学脳研 脳神経内科)
吉本 高志

choroid plexus tumor は原発性脳腫瘍の 0.5～0.6 % を占める稀な腫瘍であり、choroid plexus carcinoma はその 10% 前後とさらに稀である。本疾患の治療に至る治療方針はなく、その予後も小児では平均生存期間が 9 カ月と不良である。今回我々は、2 回の摘出術と、術中照射、さらに感受性試験にて有効薬剤を同定し化学療法を施行した症例を報告する。患児は 2 カ月検診にて著しい頭囲拡大を指摘され当科入院となった。左側脳室に中心を持ち左大脳半球を占拠する直径 9 cm の巨大腫瘍を認め、初回腫瘍摘出術を施行した。組織診断は choroid plexus carcinoma であった。ほぼ全摘出が行われ術後経過も良好で、外来にて経過観察していたが、急速に再増大を来したため、初回手術後 6 カ月後に第 2 回目の摘出術を施行した。同時に視床部に残存した腫瘍部分に 10 Gy の術中照射を併用した。さらに摘出組織より培養を行い、感受性試験の結果殺細胞効果を認めた Vincristine と Methotrexate による化学療法を施行した。本疾患に対する術中照射さらに感受性試験の意義に関して考察する。